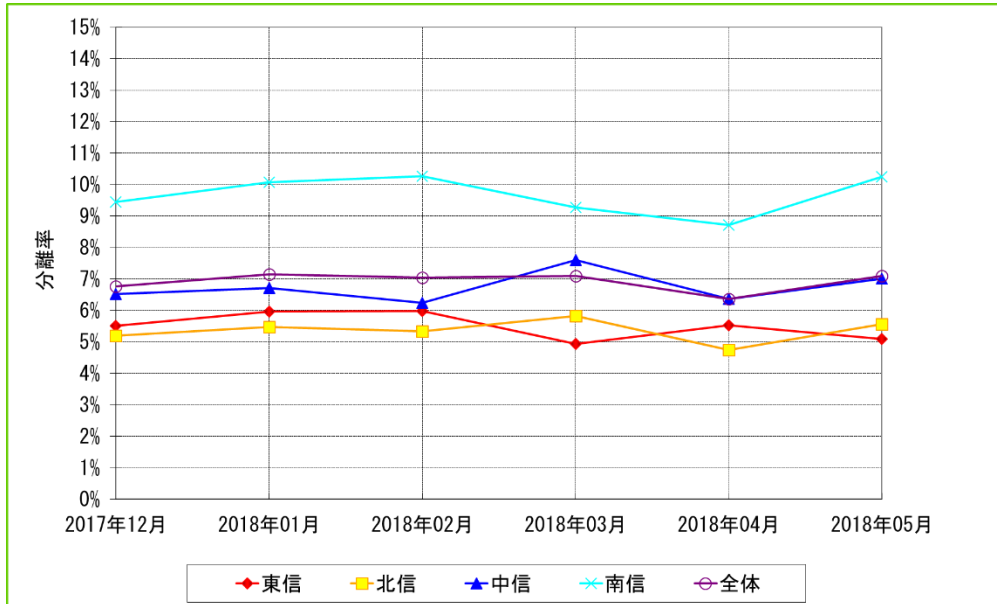


# 長野県各地区の耐性菌分離率

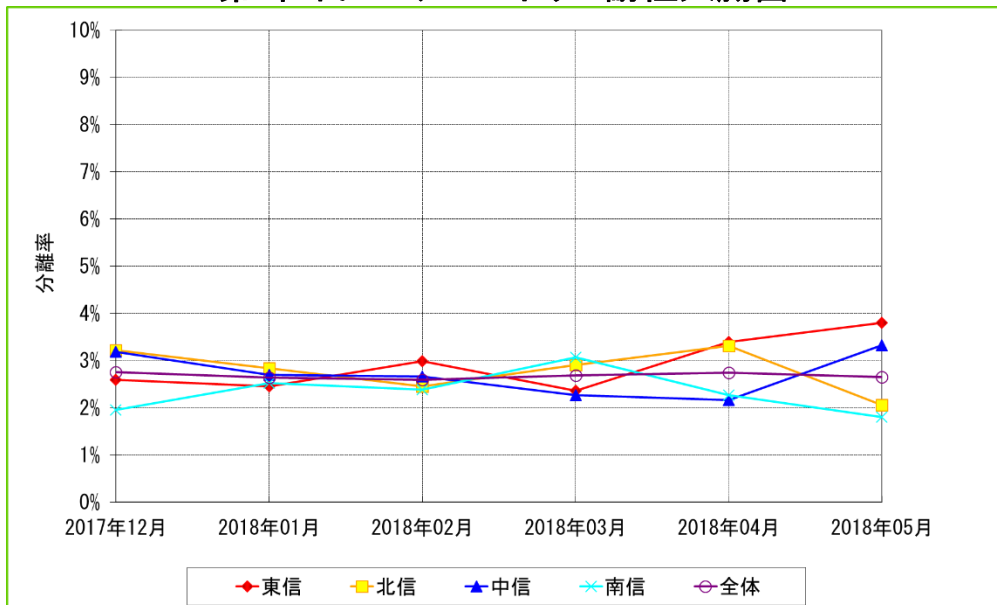
- 対象期間 : 2017年12月～2018年5月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2018年6月26日
- 集計対象施設数 : 58施設

## メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



	2017年12月			2018年1月			2018年2月			2018年3月			2018年4月			2018年5月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	961	53	5.52%	1021	61	5.97%	936	56	5.98%	973	48	4.93%	940	52	5.53%	1001	51	5.09%
北信 計	1523	79	5.19%	1551	85	5.48%	1426	76	5.33%	1443	84	5.82%	1478	70	4.74%	1602	89	5.56%
中信 計	1440	94	6.53%	1444	97	6.72%	1279	80	6.25%	1368	104	7.60%	1336	85	6.36%	1470	103	7.01%
南信 計	1483	140	9.44%	1508	152	10.08%	1382	142	10.27%	1499	139	9.27%	1364	119	8.72%	1444	148	10.25%
全体 計	5407	366	6.77%	5524	395	7.15%	5023	354	7.05%	5283	375	7.10%	5118	326	6.37%	5517	391	7.09%

## 第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2017年12月			2018年1月			2018年2月			2018年3月			2018年4月			2018年5月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	961	25	2.60%	1021	25	2.45%	936	28	2.99%	973	23	2.36%	940	32	3.40%	1001	38	3.80%
北信 計	1523	49	3.22%	1551	44	2.84%	1426	35	2.45%	1443	42	2.91%	1478	49	3.32%	1602	33	2.06%
中信 計	1440	46	3.19%	1444	39	2.70%	1279	34	2.66%	1368	31	2.27%	1336	29	2.17%	1470	49	3.33%
南信 計	1483	29	1.96%	1508	38	2.52%	1382	33	2.39%	1499	46	3.07%	1364	31	2.27%	1444	26	1.80%
全体 計	5407	149	2.76%	5524	146	2.64%	5023	130	2.59%	5283	142	2.69%	5118	141	2.75%	5517	146	2.65%

# 長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2017年12月～2018年5月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2018年6月26日
- 集計対象施設数 : 58施設

## 多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2017年12月			2018年1月			2018年2月			2018年3月			2018年4月			2018年5月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	961	0	0.00%	1021	0	0.00%	936	0	0.00%	973	0	0.00%	940	1	0.11%	1001	0	0.00%
北信 計	1523	0	0.00%	1551	0	0.00%	1426	0	0.00%	1443	0	0.00%	1478	0	0.00%	1602	1	0.06%
中信 計	1440	0	0.00%	1444	0	0.00%	1279	0	0.00%	1368	0	0.00%	1336	0	0.00%	1470	0	0.00%
南信 計	1483	0	0.00%	1508	0	0.00%	1382	0	0.00%	1499	0	0.00%	1364	0	0.00%	1444	0	0.00%
全体 計	5407	0	0.00%	5524	0	0.00%	5023	0	0.00%	5283	0	0.00%	5118	1	0.02%	5517	1	0.02%

## 抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。  
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

## 信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPCが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC ≧ 4μg/mL	MPIPC ≦ 10mm CFX ≦ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM・MEPM ≧ 8μg/mL AMK ≧ 32μg/mL LVFX ≧ 8μg/mL CPFX ≧ 4μg/mL	IPM、MEPM ≦ 15mm AMK ≦ 16mm LVFX ≦ 13mm CPFX ≦ 15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≧ 2μg/mL CTRX ≧ 2μg/mL CFPM ≧ 16μg/mL CAZ ≧ 16μg/mL	CTX ≦ 25mm CTRX ≦ 22mm CFPM ≦ 17mm CAZ ≦ 17mm